公立大学法人横浜市立大学記者発表資料

横浜市政記者クラブ・経済記者クラブ同時発表

平成28年10月5日
公立大学法人横浜市立大学
横浜市経済局

再生医療の最前線～iPS細胞は患者さんを救えるか～

―横浜市立大学 先端医科学研究センター・横浜市経済局 国際戦略総合特区推進事業　連携講座―

横浜市立大学は、「再生医療の最前線～iPS 細胞は患者さんを救えるか～」と題した市民講座を開催します。

近年、iPS 細胞を活用した再生医療が大きな話題となっています。本学では、**世界で初めて「iPS 細胞からミニ肝臓を作り出す」**ことに 2013 年に成功し、フロントランナーとして世界の最先端を疾走しています。このヒト iPS 細胞から作製したミニ肝臓は、**画期的な再生医療**や**新たな医薬品の開発**を飛躍的に加速するための革新的技術として期待されています。

横浜市立大学 医学群 教授 谷口英樹（臓器再生医学）が、このような本学独自の先進医療開発に関する取り組みについて紹介するほか、同 医学群 教授 中島淳（肝胆膵消化器病学）からは、肝臓移植の現状を踏まえて、世界の現況についての解説と横浜市立大学附属病院での新たな取り組みについて紹介します。

さらに、再生医療をはじめとする創薬や医療機器等の研究開発プロジェクトの支援を行う横浜市施策についても紹介します。

《プログラム概要》

1. **iPS 細胞を用いた肝臓疾患に対する新規治療法の開発**
   横浜市立大学　先端医科学研究センター　セローム解析センター長／臓器再生医学　教授　谷口　英樹
2. **肝臓疾患の国内外の現状と将来の展望　～アンメットニーズに関して～**
   横浜市立大学　肝胆膵消化器病学　教授　中島　淳
3. **横浜市のライフイノベーション施策について**
   横浜市　経済局　成長戦略推進部　成長産業振興課　特区推進担当課長　伊藤　敏孝

◆ 日　時：　平成 28 年 11 月 29 日（火）18：00～20：00　（開場 17：20）
◆ 会　場：　県民共済 みらいホール　（JR・市営地下鉄「桜木町」駅徒歩約 3 分）
〒231-8418 神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-8-2　県民共済プラザビル 1 階
◆ 参加費：　無料　◆ 定　員：　300 名
◆ 主　催：　公立大学法人横浜市立大学　◆ 共　催：　横浜市
◆ 申　込：　TEL、FAX、E-mail もしくは大学 WEB サイトから

【当日の取材をご希望の方は、前日までに下記お問い合わせ先までご連絡ください】

＜記者発表に関する問い合わせ先＞		
講座に関すること	横浜市立大学研究企画・産学連携推進課長　渡邊 誠	tel：045-787-2510
総合特区に関すること	横浜市経済局成長産業振興課 特区推進担当課長 伊藤 敏孝	tel：045-671-3591

※本件は、横浜市経済局と同時発表しています。

裏面あり

参　考

■ 「先端医科学研究センター」とは

横浜市立大学先端医科学研究センターは、横浜市の中期政策プランに基づき、「がん」「生活習慣病」「免疫アレルギー疾患」などの疾患克服に向けて、平成 18 年に開設された大学直属の研究施設です。様々な病気の克服を目指した基礎研究と、その成果を少しでも早く診療の場や市民のみなさまに還元するための橋渡し研究、いわゆるトランスレーショナル研究を推進しています。本市民講座では、最先端の研究をみなさまにわかりやすくご紹介します。

■ 京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区について

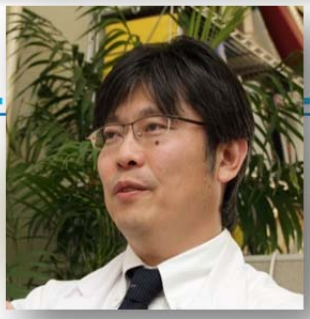
横浜市では、神奈川県、川崎市と共同提案を行い、平成 23 年 12 月に国から「京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区」の区域指定を受け、革新的な医薬品や医療機器等の開発を目指した取組を特区制度を活用して推進しています。その一環として、本市民講座の講師である谷口教授の iPS 細胞による再生医療の開発に対し、横浜市の「特区リーディング事業助成」などの実用化を促進するサポートを行っています。

■ 講師紹介

谷口　英樹 （たにぐち　ひでき）

横浜市立大学大学院医学研究科　臓器再生医学　教授

先端医科学研究センター　セローム解析センター長

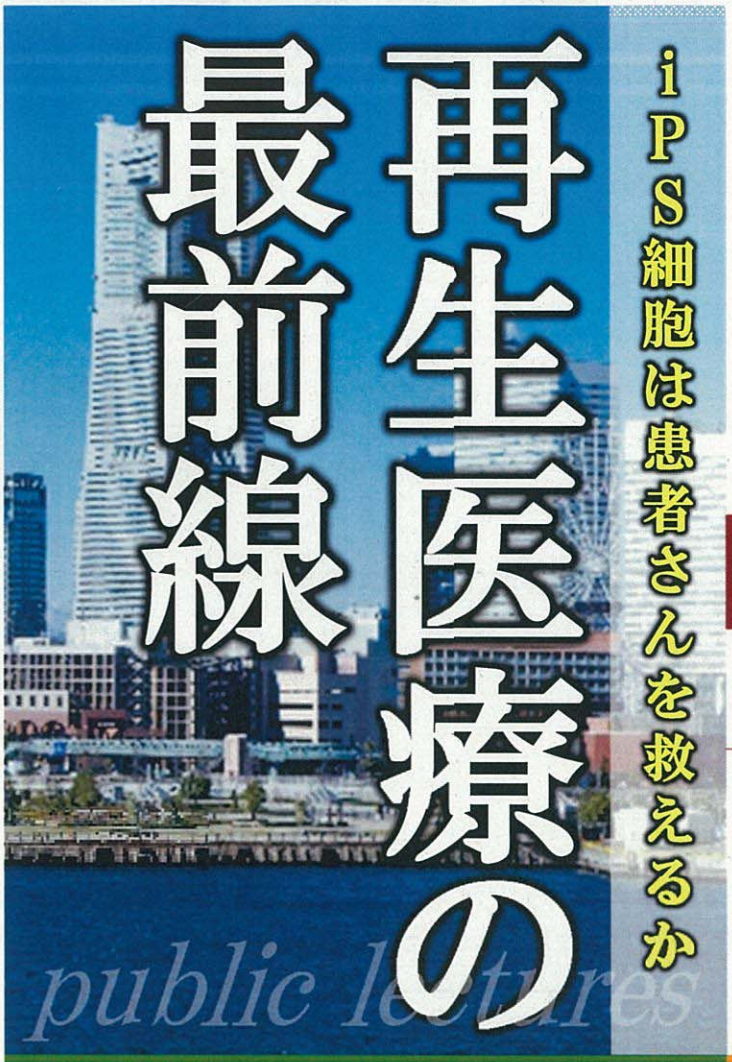


世界で初めてヒト iPS 細胞から血管構造を持つ機能的なヒト臓器の作成に成功。この成果をもとに再生医療による新規治療法を目指した研究を行っています。ノーベル生理学・医学賞受賞の京都大学山中伸弥教授とも親交があり、iPS細胞研究の分野では我が国の第一線で活躍しています。

中島　淳 （なかじま　あつし）

横浜市立大学大学院医学研究科　肝胆膵消化器病学教室　主任教授

肝胆膵消化器病学では消化管グループ（食道・胃・小腸・大腸）、肝グループ（肝臓）、胆膵グループ（胆嚢/胆道系・膵臓）の3グループに分かれることで、互いに連携を取りながら大学病院で求められる専門・高度な医療の提供に努めています。また様々な研究活動も行い、論文発表や国内外の学会での発表を通じて、日本・世界へ情報発信を行っています。



再生医療の最前線

iPS細胞は患者さんを救えるか

public lectures

参加費 無料

YCU 横浜市立大学

先端研 SENTANKEN

OPEN YOKOHAMA

第46回

横浜市立大学
先端医科学研究センター

市民講座

横浜市経済局
国際戦略総合特区推進事業　連携講座

横浜市立大学　先端医科学研究センター（通称：せんたんけん）は研究成果を少しでも早く診療の場や市民のみなさまに還元するための橋渡し研究を推進しています。

11.29 火

18:00～20:00（開場17:20）

横浜市の施策紹介
～横浜市のライフイノベーション施策について～
横浜市経済局成長産業振興課 特区推進担当課長　伊藤敏孝

iPS細胞を用いた肝臓疾患に対する新規治療法の開発

近年、iPS細胞を活用した再生医療が大きな話題となっています。本学では世界で初めて「iPS細胞からミニ肝臓を作り出す」ことに2013年に成功し、フロントランナーとして世界の最先端を疾走しています。このような本学独自の先進医療開発に関する取り組みを紹介します。

講 師
横浜市立大学 臓器再生医学 教授
先端医科学研究センター セローム解析センター長
谷口　英樹

肝臓疾患の国内外の現状と将来の展望 ～アンメットニーズに関して～

近年C型肝炎に対しては非常に効果のある新薬の登場で完治するようになってきましたが、新たな肝臓疾患が世界的に問題になっております。肝臓移植の現状も踏まえて世界の現況を解説し、横浜市立大学附属病院での新たな取り組みをご紹介します。

講 師
横浜市立大学 肝胆膵消化器病学 教授
中島　淳

会 場

県民共済みらいホール

（JR根岸線「桜木町」駅 徒歩約3分
県民共済プラザビル1階）

定員300名（先着順）

主催：横浜市立大学 先端医科学研究センター
共催：横浜市

お申込み先

公立大学法人 横浜市立大学 地域貢献センター
TEL：045-787-8930
FAX：045-701-4338
E-mail：exten@yokohama-cu.ac.jp
HP：http://www.yokohama-cu.ac.jp/ext/med/index.html

申込受付：10月11日より開始。TEL、FAXまたはE-mail、HPにてお申込下さい
定員になり次第締め切ります。

「先端医科学研究センター」とは

横浜市立大学先端医科学研究センターは、横浜市の中期政策プランに基づき、「がん」「生活習慣病」「免疫アレルギー疾患」などの疾患克服に向けて、平成18年に開設された大学直属の研究施設です。様々な病気の克服を目指した基礎研究と、その成果を少しでも早く診療の場や市民のみなさまに還元するための橋渡し研究、いわゆるトランスレーショナル研究を推進しています。

本市民講座では、最先端の研究をみなさまにわかりやすくご紹介します。

横浜市では、神奈川県、川崎市と共同提案を行い、平成23年に「京浜臨海部ライフイノベーション 国際戦略総合特区」の指定を国から受け、先端医科学研究センターの再生医療等の研究をはじめとする創薬・医療機器などの研究開発プロジェクト支援を行っています。

iPS細胞は患者さんを救えるか

再生医療の最前線

開催情報

日時 平成28年11月29日(火)18:00～20:00(受付開始17:20)

講演が80分(休憩15分)、その後25分程度質疑応答、講師による対談を行います。

会場 県民共済みらいホール

JR根岸線「桜木町」駅 徒歩約3分　県民共済プラザビル1階

受付 平成28年10月11日(火)より開始

募集 定員300名

先着順に受付、定員に達し次第締め切ります。

お申込みについて

・電話、FAX及びE-Mailからお申込みの場合には、お名前、ご住所、電話番号を下記連絡先までお知らせ下さい。また、大学WEBサイトの申込フォームからもお申し込みいただけます。

・災害および交通機関ストライキが発生した場合には、講座開催を中止することがあります。講座開催中止の際には可能な限りご連絡いたします。ご不明の点がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせ下さい。

・お申し込み後、やむをえず受講をキャンセルされる場合はお早めに下記までご連絡下さい。

※ご記入いただきました個人情報につきましては、条例に基づいて適切に取り扱い、講座の運営のためのみに使用させていただきます。また、本学から開催のご案内をさせていただくことがございます。今後のご案内送付をご希望でない場合は、お手数ですが下記までご連絡をお願いいたします。

お申込み先

公立大学法人 横浜市立大学 地域貢献センター

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22－2

■TEL:045-787-8930／FAX:045-701-4338 電話受付は月曜日～金曜日(土日・祝日を除く)9:30～16:30

■Eメール:exten@yokohama-cu.ac.jp

■ホームページ:http://www.yokohama-cu.ac.jp/ext/med/index.html